



令和3年度 滋賀地方安全衛生大会において 滋賀労働局長表彰を7事業場が受賞

滋賀労働局(局長 待鳥 浩二)が主唱し、滋賀県内の労働災害防止団体7団体が主催する「令和3年度 滋賀地方安全衛生大会」が、令和3年10月6日(水)、滋賀県立文化産業交流会館(滋賀県米原市下多良2-137)において開催されました。

「滋賀地方安全衛生大会」は、滋賀県内で最大の産業安全、労働衛生関係の催しですが、今年は新型コロナウイルス対策のため、参加人数を絞ったこともあり、県内の各事業場等からは約300名の参加となりました。



滋賀県立文化産業交流会館

初めに、心ならずも労働災害により尊い命を失われた方々のご冥福をお祈りし、参加者全員で黙祷を捧げました。

主催者を代表し、公益社団法人滋賀労働基準協会長による開会の挨拶、主唱者である滋賀労働局長による開会の挨拶に引き続き、来賓としてお迎えした、日本労働組合総連合会滋賀県連合副会長、一般社団法人滋賀経済産業協会副会長が、それぞれ祝辞を述べられました。



滋賀労働局長による開会の挨拶

続いて、下記の事業場を対象とする滋賀労働局長による安全衛生表彰の授与式が執り行われました。都道府県労働局長安全衛生表彰は、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となる事業場、地域の中で安全衛生活動を活発に推進し、関係事業場の安全衛生水準の向上に功績があった団体等に授与されるものです。

1 滋賀労働局長優良賞

事業場名：積水化学工業株式会社 多賀工場

所在地：滋賀県犬上郡多賀町四手510-5

労働者数：80人

表彰区分：安全確保対策について特に優秀であるもの

授賞理由：「議論し、考える」をテーマに、各職場は、安全衛生委員会等で決定した事項を実行するだけでなく、各職場単位で実施される安全ミーティングにおいて決定事項について議論を行い、安全衛生委員会にフィードバックし、再度、安全衛生委員会で検討することで、安全衛生委員会での決定事項への職場の意見反映等を図っている。また、安全道場での危険体感教育、安全衛生委員会とは別に設けられた総合安全会議での各部署単位における安全衛生活動の活性化等の取組により、平成11年3月以降、無災害を継続していること。

2 滋賀労働局長奨励賞

事業場名：株式会社堀場製作所 びわこ工場

所在地：滋賀県大津市苗鹿一丁目15番1号

労働者数：528人

表彰区分：健康確保対策について優秀であるもの

授賞理由：経営トップによる「こころとからだの健康づくり宣言」のもと、メンタルヘルス対策、健康維持・増進等に係る各種取組を実施。特に労働者自身が減量や禁煙等の目標を定め、3か月間での目標達成を目指す「ヘルスアップチャレンジ」に代表される労働者参加型の取組を推進することにより、労使一体となって健康意識の高揚を図る活動を展開していること。

事業場名：株式会社大林組 大阪本店（仮称）旭化成株式会社5CM建築工事

所在地：滋賀県守山市小島町515番地 旭化成守山製造所構内

労働者数：延べ44,133人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：作業所長を中心に、リスクアセスメント等の従来型の災害防止活動のほか、玉掛の実演教育や感電災害模擬実験により、作業時における危険性を体感させる等、創意工夫を凝らした様々な取組を行い、元方事業者及び関係請負人に対する災害防止に係る意識の高揚を図り、工事終了までの約2年2か月に亘って無災害を継続したこと。

事業場名：アストラゼネカ株式会社 米原工場

所在地：滋賀県米原市三吉 2 1 5 - 3 1

労働者数：2 1 3 人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：安全衛生マネジメントシステムが導入され、安全衛生水準の継続的な向上が図られており、工場内各設備の自動化、安全装置の設置、リスクアセスメントの実施による残留リスク対策により、安全な製造工程が構築されている。また、関係者であれば誰でもアクセス可能で、グループ全体の災害事例、ヒヤリハット事案、災害統計、好事例等を閲覧できるSHEシステムの運用をはじめ、各労働者に自発的な取組を促し、意識向上に努める等の取組により、平成25年11月以降、無災害を継続していること。

事業場名：サカティンクス株式会社 滋賀工場

所在地：滋賀県米原市梅ヶ原 2 0 6 0

労働者数：7 4 人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：各職場の作業員による「職場安全衛生会議」を最小の活動主体として、各種改善提案や安全衛生訓練を実施。また、許容するリスクは、医療機関を受診する必要のない極軽微な負傷までとし、それを上回る評価レベルのリスク残存作業、設備については広く周知するとともに、軽減措置の進捗を毎月確認するといった実効性あるリスクアセスメントを推進すること等により、工場稼働を開始した平成26年3月から無災害を継続していること。

事業場名：住友電工ウインテック株式会社 信楽事業所

所在地：滋賀県甲賀市信楽町江田 1 0 7 4

労働者数：4 4 0 人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：「不安全行動しない！させない！見逃さない！」をスローガンに、徹底したハード対策によるはまされ・巻き込まれ災害防止対策（スイッチパワーOFF活動）、フォークリフトによる接触防止対策のほか、対話型安全パトロール、職場単位での環境改善活動の発表、取組好事例の水平展開等、労使一体となった活動を展開し、2017年3月以降、無災害を継続していること。

事業場名：株式会社UACJ 押出加工滋賀

所在地：滋賀県近江八幡市長福寺町 1 7 2 番地

労働者数：9 0 人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：設備、作業ごとに危険有害要因を洗い出し、迅速に対策を講じるリスクアセスメントの推進、危険感受度及び危険対処能力の向上を目的とした

各種危険体感教育、資格を持っていない労働者に運転席に乗ってもらい、運転者からの視覚、視界を体感させ、フォークリフト等に不用意に近づくといった不安全行動の回避に繋げる取組等を展開することにより、平成23年6月以降、休業災害を発生させていないこと。



表彰式の様子

次に、下記の6事業場を対象とする公益社団法人滋賀労働基準協会長による表彰の授与式が行われました。この表彰は、職場の安全衛生活動を活発に推進し、労働者の安全と健康管理に優れた成績を修められ、公益社団法人滋賀労働基準協会の事業にも積極的に参加された事業場を表彰するものです。

1 公益社団法人滋賀労働基準協会長表彰

JNCファイバー株式会社 守山工場

パシフィック技研株式会社

熊谷電工株式会社

株式会社フューセス

株式会社天辻鋼球製作所 滋賀工場

甲陸ロジスティクス株式会社 本社営業所

表彰式終了後、株式会社平和堂 健康サポートセンターの統括産業医 河津雄一郎氏による安全衛生活動事例発表（表題：「社員みんなで取り組む労災防止対策について～転倒対策を中心に～」）が行われました。

さらに、ウォーキングトレーナーの池田ノリアキ氏による特別公演（表題：「STOP！転倒災害 安全も健康も足元から！転倒予防ウォーキングと靴選び&履き方」）が行われ、適度な負荷のウォーキング、効果的な体操等、興味深いお話をいただきました。



特別公演の様子

また、会場内では、安全衛生用品の展示ブース、安全衛生相談コーナーが設けられ、多数の大会参加者が利用していました。

最後に、公益社団法人滋賀労働基準協会 彦根・長浜支部長による閉会の挨拶が行われ、「令和3年度 滋賀地方安全衛生大会」は滞りなく終了いたしました。